

大正琴と楽しく歩む【華都留会】

私ども華都留会は記念すべき二千年に満十五周年を迎えることができました。

今昔のメロディーを大正琴の調べにのせて、共に精進してきた会員の方々も皆、戦時を体験し子育てから解放され、生涯学習と福祉活動のお陰で老後をこんな静かな一刻を持つことができ心から喜んでおります。

初代会長の小笠原様の人徳と富田先生の魅力ある琴の音にひかれ、また、指導のお陰でアルトとソプラノの合奏ができるようになり、何ものにもかえがたい私どもの財産と会員一同喜んでおります。殊に一番の想い出は、かいじ国体に小瀬スポーツ会場の屋外ステージで武田メロディーを譜面もみずに演奏して拍手喝采をいただいたこと、その時に配布された記念樹、箸のような一位の木は我が庭に大樹となりつつあります。

城下町に生まれた華都留会も諸先輩のご苦勞のお陰で楽しい調べを奏でながら、それぞれのふれあいの会に参加して華を咲かせております。会員も日毎に増しA組、B組とに別れてお稽古するほどになりました。毎月の第一木曜日と第三がA組、第二と第四がB組、いずれも文化会館で富田先生のご指導のもとに会員一丸となって次の発表会に向けて精進しております。午前十時から正午までの二時間ですでお出かけください。お友達もできますし、琴の合奏の楽しみは心の洗濯になると思います。大正琴の会に一人でも多くの同好の方が参加されることをお奨めします。

なお、大正琴の会は、華都留会の他に境界級、沖学級、ビュートイクレインズもあります。

問合せ

華都留会	佐々木さだ子 ☎(43) 5038
境学級	藤江 房子 ☎(43) 6374
沖学級	土屋 いち子 ☎(43) 6660
ビュートイクレインズ	上杉 真佐恵 ☎(43) 9618
	白須 菊江 ☎(43) 3434



華都留会のみなさん

生涯学習通信 生涯学習推進会議調査・啓発部会



のびのび いきいき 生涯学習

生涯学習グループの紹介

現在、都留市内において各種団体に所属し、活動している学習グループや自主的に学習しているグループを紹介します。



豊かな人生を楽しむために

【都留市俳句連盟向上委員会】

今年も市民俳句教室が八月十日から開講になりました。全く俳句を作ったことのない人達ばかりですが、二十名に近い人が集まり、毎月一回、八か月間勉強をしていくことになりました。都留市の俳句連盟が高齢社会に即応して、生涯学習のお手伝いをし、俳句を通してまちづくりに貢献していこうという目的で毎年企画しているものです。

都留市は三百余年前、江戸の大火で焼け出された芭蕉がやってきて、約半年間留まりの生活を送った処として知られていますが、そんな関係もあり、昔から俳句の盛んな処でしたが、生涯学習が叫ばれるようになり、手軽に勉強できるということも受けて、この俳句教室へ参加する人が年々増えて参りました。

去る九月九日には、新装になった「芭蕉月待ちの湯」に俳句仲間が集まって、露天風呂で句会を開きました。それぞれの句を聯板に書き観賞しておりました。丁度、山梨放送の「月見の勧め」という生番組のロケがあり、短い時間で松川会長さんが「湯加減も又よし月を待ちながら」の一句を披露され、月待ちの湯のPRも致しました。

また、俳句連盟では、九月の役員会も月待ちの湯で開催し、会議の後は観月句会に切り換えて、それぞれが俳句を詠み、観賞し合い月の夜を楽しみ過ごしました。

俳句は時時即刻の詩といわれ、興が湧けばその場で作り、観賞して楽しむものとされています。俳句教室でも席題といって、いつでも短時間に俳句を作れるような勉強もしています。

さて、都留市ふれあい全国俳句大会も第八回を迎えるほどになりました。この大会へ投げかけたり、また、俳句教室へ参加したりして、あなたの素晴らしい人生の扉を開けてみて下さい。ふれあい全国俳句大会の募集要項は都留市役所や各地域のコミュニティセンターの窓口に用意してあります。十一月一日から募集が始まります、是非ご応募下さい。

問合せ

都留市俳句連盟向上委員会
山田美佐子 ☎(43) 6418



都留市俳句連盟向上委員会のみなさん